

はまなか



2018/No.638



今月の主な話題

- ▶まちづくり町民アンケートの結果について 2 P
- ▶浜中町の景観に関するアンケートの結果について 6 P
- ▶浜中町福祉灯油のお知らせ 10 P
- ▶長寿を称えて内閣総理大臣・町がお祝い 11 P
- ▶霧多布温泉ゆうゆの管理・運営方法が変わります 12 P
- ▶健康サポート 秋の特定健診・がん検診 28 P

まちづくり町民アンケートの結果について

町では、第6期総合計画の策定にあたり、町民意向の把握と計画策定への町民参加を促す一助として平成30年6月に「まちづくり町民アンケート」を実施しましたので、その結果概要についてお知らせします。なお、集計結果の全容は、町ホームページからご覧になれます。

■調査方法

調査対象：浜中町内の全戸配布対象2,322世帯
 配布方法：6月1日の自治会配布および個別郵送
 回収方法：自治会による回収および返信封筒による郵送回収
 調査期間：平成30年6月1日～20日

■回収結果

配布数：2,322部
 有効回収数：660部
 有効回収率：28.0%（前回31.07%）

■調査項目

- ・浜中町の居住評価
- ・政策に対する満足度と将来重要度の把握
- ・愛着度と定住意向の把握
- ・まちの将来像 など19問

■居住地区

霧多布地区	108人	17%
湯沸地区	5人	1%
暮帰別地区	40人	6%
新川地区	52人	8%
仲の浜地区	9人	1%
琵琶瀬地区	32人	5%
火散布地区	36人	6%
丸山散布地区	31人	5%
渡散布地区	18人	3%
藻散布地区	30人	5%
榊町地区	39人	6%
奔幌戸地区	1人	0%
貫人地区	0人	0%
恵茶人地区	0人	0%
浜中地区	62人	10%
熊牛地区	9人	1%
姉別地区	32人	5%
厚陽地区	11人	2%
茶内地区	94人	14%
茶内農村地区	11人	2%
茶内第一地区	6人	1%
茶内第三地区	3人	0%
円朱別地区	12人	2%
西円朱別地区	4人	1%
無回答	6人	1%
合計	651人	100%

■性別

男性	339人	52%
女性	295人	45%
無回答	17人	3%
合計	651人	100%

■居住年数

5年未満	35人	5%
5～9年	20人	3%
10～19年	38人	6%
20～29年	45人	7%
30～39年	83人	13%
40年以上	422人	65%
無回答	8人	1%
合計	651人	100%

■年齢

10代	0人	0%
20代	14人	2%
30代	56人	9%
40代	101人	16%
50代	146人	22%
60代	188人	29%
70代	94人	14%
80代以上	43人	7%
無回答	9人	1%
合計	651人	100%

■職業

農林業	72人	11%
漁業	202人	31%
工業、採石業、砂利採取業	1人	0%
建設業	18人	3%
製造業	21人	3%
電気、ガス、熱供給、水道業	3人	0%
運輸業、郵便業	6人	1%
卸売業、小売業	17人	3%
金融業、保険業	4人	1%
宿泊業、サービス業	8人	1%
学術研究、 専門・技術サービス業	5人	1%
生活関連サービス業、 娯楽業	4人	1%
教育、学習支援業	7人	1%
医療、福祉	14人	2%
サービス業 (他に分類されない)	29人	4%
専業主婦（夫）	49人	8%
公務員、団体職員	50人	8%
無職	105人	16%
無回答	36人	6%
合計	651人	100%

■世帯構成

単身世帯	89世帯	14%
夫婦だけの世帯	201世帯	31%
親と子の世帯	248世帯	38%
親と子と孫の世帯	68世帯	10%
その他の世帯	32世帯	5%
無回答	13世帯	2%
合計	651世帯	100%

■居住評価

住み良い	73人	11%
どちらかといえば住み良い	160人	25%
ふつう	260人	40%
どちらかといえば住みにくい	104人	16%
住みにくい	33人	5%
無回答	21人	3%
合計	651人	100%

■定住意向

ずっと住み続けたい	149人	23%
できれば住み続けたい	326人	50%
できれば転出したい	135人	21%
すぐにでも転出したい	18人	3%
無回答	23人	4%
合計	651人	100%

■住み続けたい理由（複数回答）

自分に合う仕事(職場)がある	191人	19%
商売や事業経営に有利	48人	5%
勤務先(通学先)に近い	53人	5%
自動車やバスなどの交通機関の都合が良い	7人	1%
気候や自然環境が良い	263人	26%
交通事故が少なく防犯環境が安心	125人	12%
進学や風紀など子どもの教育環境が良い	20人	2%
医療や福祉が充実して安心	13人	1%
老後の生活が安心	18人	2%
近所づきあいや人間関係が良い	218人	21%
買物や娯楽など便利で住みやすい	4人	0%
趣味(余暇活動)の場が充実	26人	3%
その他	43人	4%
合計	1,029人	100%

■まちづくりのキーワード（複数回答）

活力	158人
力強さ	26人
調和	30人
創造	60人
発展	97人
挑戦(チャレンジ)	104人
快適さ	106人
やさしさ	37人
希望・夢	93人
(経済的な)豊かさ	189人
(自然の)豊かさ	134人
(心の)豊かさ	76人
生きがい	96人
輝き	15人
健やか	34人
安全・安心	181人
連携・協働	87人
楽しさ	58人
ふれあい	47人
その他	10人

■郷土愛

とても感じている	78人	12%
ある程度感じている	387人	59%
あまり感じていない	145人	22%
まったく感じていない	24人	4%
無回答	17人	3%
合計	651人	100%

■転出したい理由（複数回答）

自分に合う仕事(職場)がない	15人	4%
商売や事業経営に不利、不安	9人	2%
勤務先(通学先)に遠い、不便	7人	2%
自動車やバスなどの交通機関が不便	68人	17%
気候や自然環境が悪い	11人	3%
交通事故や防犯環境が不安	3人	1%
進学や風紀など子どもの教育環境が悪い	19人	5%
医療や福祉が未熟で不安	87人	21%
老後の生活が不安	76人	19%
近所づきあいや人間関係が不安	18人	4%
買物や娯楽など不便で住みづらい	82人	20%
趣味(余暇活動)の場が少ない	9人	2%
その他	6人	1%
合計	410人	100%

■現在の満足度・将来の重要度

	現在の満足度					将来の重要度				
	満足	やや満足	わからない	やや不満	不満	重要	やや重要	わからない	あまり重要でない	重要でない
雇用や就労の確保	24	85	103	186	197	390	108	59	19	4
観光振興に関する取組み	28	174	127	167	97	210	208	72	52	20
買い物や娯楽の場	10	59	19	182	336	286	213	36	37	5
消防・防災の体制	105	259	76	102	55	400	121	35	14	2
交通安全・防犯対策	91	273	79	103	39	301	197	40	23	2
自然環境	254	243	41	40	17	353	152	36	21	3
ゴミ処理対策	198	264	30	70	34	295	198	30	37	7
上下水道整備や水質確保	207	222	58	65	38	318	178	43	19	2
公共交通機関の利便性	21	76	89	192	225	301	173	55	41	5
道路や側溝の整備	33	198	35	182	143	248	251	31	32	2
公園、遊び場の整備	19	103	141	179	149	211	226	74	47	8
情報通信基盤の整備	32	151	132	125	146	266	182	81	32	2
病気予防や健康づくり	70	259	73	116	67	310	190	34	27	3
医療機関の充実	16	65	29	162	319	435	99	24	10	4
保育、子育て支援対策	55	174	184	119	50	312	153	84	13	4
高齢者や障がい者福祉対策	38	177	163	142	69	331	160	51	17	6
小中学校や高校の教育環境	55	219	192	80	37	316	139	85	18	5
芸術・文化活動整備、事業	28	175	245	109	30	149	197	132	67	19
スポーツ施設整備、事業	40	200	190	119	40	122	248	113	72	12
地域・自治会活動	71	276	125	84	37	184	216	81	76	12

■浜中町のイメージ

	そう思う	やや思う	どちらともいえない	さほど思わない	思わない
雰囲気明るい	21	98	268	153	61
町並みや生活環境が整っている	9	73	225	188	99
活気が感じられる	6	51	150	235	153
個性（特色）がある	19	107	169	198	100
互いに連帯感や思いやりがある	29	172	209	127	64
町民としての誇りや郷土愛がある	50	162	219	114	49
行政と町民が一体となってまちづくりを進めている	15	111	236	144	94

■10年前との比較

	かなり良くなった	やや良くなった	変わらない	やや悪くなった	かなり悪くなった
産業振興	12	138	313	56	32
自然環境、環境衛生	38	186	287	32	9
安全・安心（防災、防犯）	32	207	290	16	6
健康、福祉、子育て支援	32	244	246	24	5
道路・公園などの環境	10	129	341	58	13
教育、スポーツ、文化	14	98	380	44	7
日常の買い物や娯楽	4	31	239	191	95
コミュニティ、ボランティア	7	95	396	40	10

■社会減少に対する取組み（複数回答）

移住・定住の情報発信、知名度の向上	135人
ふるさとの誇りと愛着の醸成等による出身者Uターン	103人
農業、漁業、商工業就業者への総合的支援	350人
若者、高齢者などが活躍できる雇用の創出	305人
起業、新産業誘致への支援など環境の整備	135人
生活環境の整備や公共交通機関の充実	183人
災害対策など、安心・安全の取組み	162人
中心市街地に賑わいを取り戻すための取組み	100人
高齢者転出を抑制するための福祉政策の充実	119人
その他	31人

■自然減少に対する取組み（複数回答）

結婚に対する支援策の充実	264人
妊娠、出産、子育てに対する相談、情報提供	164人
子どもが遊べる場所の整備、充実	121人
保育料軽減や進学時奨学金制度の充実など、経済的な負担軽減	272人
児童館や放課後児童クラブ(学童保育)など、子育て支援施設・サービスの充実	122人
子どもの教育環境や施設整備などの充実	119人
子育てと仕事の両立がしやすい環境の整備	360人
多子世帯に対する支援の充実	84人
その他	27人

■まちの将来像（複数回答）

	今回		前回	
	人数	割合	人数	割合
自然と共生する美しい町	236人	14%	311人	16%
農林水産業や商工業などの活力ある産業の町	347人	20%	442人	23%
たくさんの人が訪れる観光と交流の町	152人	9%	113人	6%
便利で快適に暮らせる町	270人	16%	206人	11%
生活していて安全な町	166人	10%	219人	11%
健康で安心して暮らせる町	309人	18%	374人	19%
教育、文化、スポーツなどが充実した町	43人	3%	38人	2%
住民同士のふれあいが豊かで、郷土への愛着が高い町	107人	6%	168人	9%
情報化や通信機能などが発達した町	78人	5%	41人	2%
その他	10人	1%	13人	1%

■行財政運営で望むこと（複数回答）

住民にわかりやすい効率的な組織、機構づくり	238人	16%
職員の資質、能力の向上、人材育成	261人	18%
職員数の削減、給与の適正化	99人	7%
わかりやすい窓口やサービスの迅速化	167人	11%
申請や届出など手続きの簡素化	81人	5%
住民との協働による事業の検討、実施	139人	9%
実施した事業の評価、見直し	93人	6%
助成金、補助金の整理、合理化	140人	9%
町有地売り払いや公共施設整理合理化、有効活用	106人	7%
使用料、手数料、受益者負担の適正化	87人	6%
情報公開の推進と個人情報保護の徹底	61人	4%
その他	12人	1%

今回実施したアンケート結果から浮き彫りになった課題を踏まえ、各種町民参画の手続きにより、今後も町民の皆さまからご意見をいただきながら、より良いまちづくりを行うための次期総合計画策定を進めてまいります。

アンケートにご回答いただきました町民の皆さまに厚くお礼申し上げます。

なお、町ホームページには集計グラフとともに意見の傾向やそこから見えてきた課題などもまとめておりますので、ぜひご覧ください。

浜中町の景観に関するアンケートの結果について

浜中町では、本町の美しい景観や環境づくりについて、町民の皆さまからご意見を伺うことを目的として、6月に「景観に関するアンケート」を実施しました。景観に配慮した再生可能エネルギーの推進を目指し、景観に関する計画を検討する際の基礎資料とさせていただくとともに、その結果概要についてお知らせします。なお、集計結果の全容は、町ホームページからご覧になれます。

■調査方法

調査対象：町内の全戸配布対象2,322世帯

配布方法：6月1日の自治会配布および個別郵送

回収方法：自治会による回収および返信封筒による郵送回収

調査期間：平成30年6月1日～20日

■回収結果

配布数：2,322部

有効回収数：638部

有効回収率：27.5%

■調査項目

- ・浜中町の居住評価
- ・浜中町の景観に対する住民意識の把握
- ・景観条例等の制定に対する住民意識の把握
- ・景観と再生可能エネルギーの関係性 など17問

■居住地区

霧多布地区	107人	17%
湯沸地区	5人	1%
新川地区	50人	8%
暮帰別地区	36人	6%
仲の浜地区	9人	1%
琵琶瀬地区	34人	5%
火散布地区	19人	3%
丸山散布地区	35人	5%
渡散布地区	30人	5%
藻散布地区	30人	5%
榊町地区	40人	6%
奔幌戸地区	1人	0%
貫人地区	0人	0%
恵茶人地区	0人	0%
浜中地区	60人	9%
熊牛地区	9人	1%
姉別地区	32人	5%
厚陽地区	11人	2%
茶内地区	90人	14%
茶内農村地区	10人	2%
茶内第一地区	6人	1%
茶内第三地区	2人	0%
円朱別地区	9人	1%
西円朱別地区	5人	1%
無回答	8人	1%
合計	638人	100%

■性別

男性	336人	53%
女性	292人	46%
無回答	10人	1%
合計	638人	100%

■居住年数

5年未満	10人	1%
5～9年	23人	4%
10～19年	24人	4%
20～29年	37人	6%
30～39年	52人	8%
40年以上	478人	75%
無回答	14人	2%
合計	638人	100%

■年齢

10代	0人	0%
20代	14人	2%
30代	53人	8%
40代	101人	16%
50代	147人	23%
60代	185人	29%
70代以上	127人	20%
無回答	11人	2%
合計	638人	100%

■浜中町の景観で良いと思う場所(複数回答可)

湯沸岬からの景色	225人
アゼチ岬からの景色	248人
琵琶瀬展望台からの景色	390人
酪農展望台からの景色	60人
MGロード	92人
湿原センターからの景色	173人
渚のドライブウェイ	62人
その他	42人
景観が良いと思う場所はない	21人
無回答	18人

■浜中町の景観を損ねているもの(複数回答可)

色やデザインに統一感のない街並み	98人
管理されていない空き家や空き店舗	327人
路肩に廃棄されている空き缶やビニール袋などのごみ	250人
設置されている太陽光パネル	143人
設置されている風車	22人
放置されている廃船や廃車	233人
看板などの屋外広告物	25人
その他	11人
景観が悪い場所や原因はない	26人
無回答	56人

■浜中町の景観に誇りや愛着を感じるか

感じている	257人	40%
少し感じている／時々感じている	286人	45%
感じていない	72人	11%
その他の世帯	4人	1%
無回答	19人	3%
合計	638人	100%

■再生可能エネルギーを推進することについてどう思うか

推進すべき	167人	26%
環境を保全するためには推進すべき	155人	24%
景観を損なうので推進すべきでない	92人	14%
推進すべきでない	16人	3%
わからない	154人	24%
無回答	54人	9%
合計	638人	100%

■景観条例に期待する効果（複数回答可）

景観づくりの意識が高まる	179人
町が行う景観づくりに町民が参加できるようになる	96人
支援の仕組みが整えられ、町民による景観づくりが盛んになる	99人
景観に配慮した事業が行われる	173人
景観に関する情報が共有される	58人
特徴ある景観が保たれる	138人
その他	11人
わからない	147人
無回答	71人

■良好な景観形成を図るため、行政が取り組むべきこと（複数回答可）

景観づくりの目標や基本姿勢を示す	221人
景観に配慮した公共事業を行う	201人
建物の形態や色彩等について拘束力のあるルールを設ける	63人
景観に関係する情報を住民に提供する	171人
景観資源を活かした観光振興を推進する	218人
独自の自然遺産認定制度を作り、保全を図る	68人
行政が取り組む必要はない	27人
その他	24人
無回答	100人

■景観条例の制定

賛成	244人	38%
反対	29人	5%
どちらでもない	316人	49%
無回答	49人	8%
合計	638人	100%

■太陽光発電や風力発電設備の設置についてどう思うか

良いと思う	91人	14%
個人所有地なのでしかたない	97人	15%
近隣の理解があれば良い	110人	17%
場所によっては良いと思わない	164人	26%
良いと思わない	75人	12%
わからない	65人	10%
無回答	36人	6%
合計	638人	100%

■太陽光パネルや風力発電設備は、景観を阻害すると思うか

どちらも思う	89人	14%
太陽光パネルは思う	150人	23%
風力発電設備(小型風車)は思う	14人	2%
思わない	196人	31%
わからない	100人	16%
無回答	89人	14%
合計	638人	100%

■太陽光パネルや風力発電設備について、設置される場所や規模に規制を設けるべきか

思う	270人	42%
思わない	109人	17%
わからない	191人	30%
無回答	68人	11%
合計	638人	100%

■遊休地を利用した太陽光発電や風力発電に対する考え方

景観や自然を守ることを最優先に考えて開発しない方が良い	186人	29%
町の活性化・発展、環境保全のため積極的に開発を行うべき	154人	24%
その他	46人	7%
わからない	162人	26%
無回答	90人	14%
合計	638人	100%

財政健全化判断比率および公営企業資金不足比率の公表について

地方公共団体の財政健全化判断比率および公営企業資金不足比率は、その団体の財政の健全化や公営企業の経営健全化における目安となる指標で、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により算定することとされており、この比率に応じて早期健全化計画や再生計画の作成が義務付けられています。

また、この法律では、これらの比率を町議会に報告し、広く町民の皆さんに公表するよう求められていますので、用語の説明と合わせて公表します。

用語解説

実質赤字比率

一般会計および診療所会計（以下「普通会計」という。）の実質赤字額の標準財政規模に対する比率です。

連結実質赤字比率

全会計の実質赤字額または資金不足額の標準財政規模に対する比率です。

実質公債費比率

普通会計が負担する元利償還金およびこれに準ずるものの標準財政規模に対する比率です。

将来負担比率

普通会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率です。

資金不足比率

公営企業の資金不足額の事業規模に対する比率です。

平成29年度浜中町財政健全化判断比率

[単位：%]

区 分	本町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	15.00	20.00
連結実質赤字比率	-	20.00	30.00
実質公債費比率	10.7	25.0	35.0
将来負担率	43.8	350.0	

※表内の「-」は資金不足でないことを表します。

平成29年度浜中町公営企業資金不足比率

[単位：%]

区 分	本町の資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	-	20.0
下水道事業特別会計	-	20.0

※表内の「-」は資金不足でないことを表します。



問い合わせ先

役場企画財政課財政係

☎62-2146

介護保険制度における住宅改修について

介護保険制度では、在宅での生活を支えるために住宅改修のサービスが利用できます。

※事前の申請が必要ですので下記までご相談ください。

介護保険の対象となる住宅改修

- ・手すりの設置
- ・段差や傾斜の解消（例：スロープの設置、浴室の床のかさ上げ）
- ・滑りにくい床への変更（例：浴室を滑りにくい床材へ変更）
- ・扉の取り替え（例：開き戸を引き戸等に取り替え）、ドアノブの取り替え
- ・和式から洋式への便器の取り替え

※上記の改修に伴って必要となる改修も対象です。

注意！

新築、部屋の増築は
対象になりません！

対象となる方

要支援1・2、要介護1～5と認定され、被保険者証に記載の浜中町の住所に在宅の方

費用について

20万円を上限に、改修費用の9割が支給されます。

※一定以上の所得のある方は8割または7割の支給となります。

申請から支給までの流れ

- ①介護認定を受ける
- ②相談
（地域包括支援センターや居宅介護サービス事業所のケアマネジャー）
- ③施工業者と打合せ、見積もり
- ④事前申請書類の提出
- ⑤町で書類を確認、承認決定
- ⑥改修工事
- ⑦工事完了後、申請者が施工業者に費用を支払う
- ⑧支給申請書類の提出
- ⑨町で書類を確認後、支給決定
- ⑩通知書の送付、改修費の支給

●問い合わせ先

役場福祉保健課介護保険係 ☎62-2319

RAKUNO PLUS+



月刊誌として発行してきました「酪農ジャーナル」が、電子版「酪農PLUS+」としてリニューアルしました。

乳牛飼養管理の基本や現場で役立つロープワーク動画など酪農経営にプラスになる情報のほか牛乳を使ったレシピ動画などを配信しています。登録不要でどなたでも無料でご利用いただけますので、ぜひご覧ください。

酪農PLUS



<https://rp.rakuno.ac.jp>



RAKUNO GAKUEN UNIVERSITY

酪農学園大学

酪農学園大学社会連携センター

〒069-8501 北海道江別市文京台緑町582番地

☎011-388-4131 ✉rg-ext@rakuno.ac.jp

浜中町福祉灯油のお知らせ

町では、毎年福祉施策の一環として高齢者世帯、重度心身障がい者世帯、ひとり親世帯、生活保護世帯の低所得世帯に対し、冬期間の暖房費の一部を助成しています。

対象世帯については次のとおりとなっていますので、**10月25日(木)から11月15日(木)**までに、福祉保健課福祉係または、最寄りの支所で申請してください。

助成対象

平成30年10月1日現在において、次の世帯のいずれかに該当しており、平成30年度町道民税が非課税である世帯。ただし、社会福祉施設入所世帯は除かれます。

1. 対象世帯

① 高齢者世帯

- 満75歳以上の単身世帯
- 満75歳以上の方と一方が70歳以上で構成される世帯
- 満75歳以上の方が18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童（高校生相当）を扶養している世帯

② 重度心身障がい者世帯

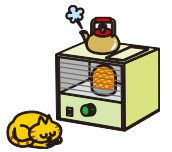
- 知的障がい者世帯…療養手帳A判定の方が同居している世帯
- 身体障がい者世帯…障がいの程度が1～2級の方が同居している世帯
- 精神障がい者世帯…精神障害者保健福祉手帳を交付されている方が同居している世帯

③ ひとり親世帯

死別、離別等により父または、母が独立して18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童（高校生相当）を扶養している世帯（75歳以上の高齢者が同居している非課税世帯も支給する。）

④ 生活保護世帯

生活保護を受けている世帯



2. 助成額

一世帯当たり、灯油100ℓ相当額。

3. 助成方法

申請により認定通知を受けた方は、灯油、石炭等を購入するときに、同封の助成券を町内業者に提出することにより現物を受領できます。

4. 申請書の配布について

福祉保健課福祉係または、最寄りの支所で受付日から配布します。

※昨年度の対象世帯につきましては、10月中旬に申請書を郵送します。

問い合わせ先

役場福祉保健課福祉係

☎62-2305

介護職員初任者(旧ホームヘルパー2級)研修 受講者募集のお知らせ

町では介護職員の人材育成のため、ニチイ学館に委託して介護職員初任者研修を実施します。介護の仕事に興味のある方、ご家族が介護を必要としている方など、この機会にぜひ受講してください。

■開催時期 平成30年11月23日(金)祝～平成31年2月10日(日)のうちから土・日・祝日の16日間

※詳細は自治会配布のチラシをご覧ください。

■受講条件 浜中町に住所を有しており、高校生に相当する年齢以上の方で、全日程受講できる方

■受講料金 2万円（高校生に相当する年齢の方は無料です。）

■定員 20名

■開催場所 老人福祉・母子健康センター

■申し込み・問い合わせ先 役場福祉保健課福祉係 ☎62-2305

長寿を称えて内閣総理大臣・町がお祝い

9月18日、浜中桜北在住の長澤幸男さんに、ご長寿を祝して内閣総理大臣から祝状と記念品（銀杯）が贈呈され、浜中町から伝達されました。

これからもお元気でお過ごしくださるようお願いしております

白寿(99歳)・米寿(88歳)

おめでとうございます

◇白寿を迎えた方

長澤 幸男さん（浜中桜北）

◇米寿を迎えた皆さま

海道 トミさん（霧多布）

諏訪 乃子さん（霧多布）

山本 チエさん（霧多布）

大山 ミサオさん（霧多布）

伊藤 キヌコさん（湯沸）

高山 米子さん（湯沸）

荒矢 幸市さん（水取場）

福澤 テルさん（新川）

杉田 義一さん（琵琶瀬）

阿部 岩吉さん（渡散布）

梅村 富さん（渡散布）

田畑 チヨノさん（火散布）

田畑 ユキさん（丸山散布）

神林 茂さん（丸山散布）

成田 ハルエさん（榊町）

元塚 美二男さん（奔幌戸）

福士 チエさん（貫人）

安藤 ゆきさん（恵茶人）

豊嶋 キヨシさん（茶内緑）

今井 花子さん（茶内緑）

梅原 忠子さん（茶内緑）

板屋 孝子さん（茶内緑）

半沢 ワカ子さん（茶内緑）

清水 ちる子さん（茶内若葉）

遠島 千代さん（茶内橋北）

戸倉 重義さん（茶内橋北）

二瓶 重利さん（茶内昭和）

山本 壽子さん（茶内拓北）

奥谷 マサさん（茶内萩の里）

南 良雄さん（熊牛新生）

及川 五十三さん（熊牛東栄）

高橋 録朗さん（熊牛北部）

梅原 忠規さん（姉別大和）

順不同

平成30年8月31日時点で該当年齢に達した方が対象です

ごみ博士からのお知らせ！



●今回のテーマは「町が処理できないごみ」についてじゃ！

町では、適切な処理が困難で、収集していないごみ・処理できないごみがあることは知っておったかの？グランドピアノやガスボンベ、バッテリー、消火器等は浜中町では引き受けできないのじゃ。では、このような処理困難物はどのように処理するかわかるかの？バッテリーであればガソリンスタンド等、消火器であれば消火器リサイクル推進センターで処理してくれるんじゃ！



このように専門の処理業者や販売店があり、そこで処理してもらうことができるのじゃ。この他にも、町が処理できないごみはいろいろあるので、詳しくはガイドブックを確認して、適切に処理できる業者等に引き取り依頼してくれよ！

**面倒なことでも、小さなことからコツコツと！
それがごみ分別マスターへの一番の近道じゃ！！**

霧多布温泉ゆうゆの管理・運営方法が変わります

浜中町ふれあい交流・保養センターの指定管理者制度導入について

○指定管理者制度の導入について

浜中町ふれあい交流・保養センター「霧多布温泉ゆうゆ」は、10月1日より指定管理者制度を導入します。指定管理者制度とは、民間の企業や団体が施設の管理・運営を代行する制度です。指定管理者制度の導入により、民間のノウハウやアイデアが活用され、サービス向上や経費負担軽減につながることを期待されています。

○指定管理者

霧多布温泉「ゆうゆ」プロジェクト 代表 株式会社クロエ 代表取締役 黒江 清蔵

○指定管理期間

平成30年10月1日から平成35年3月31日まで

○入浴回数券等の取り扱いについて

現在お持ちの入浴回数券、入浴無料優待カード、高齢者入浴回数券については、指定管理者制度導入後も今まで同様にご利用できます。

●問い合わせ先 役場商工観光課 ふれあい交流・保養センター係 0153-62-2111

浜の風景

スケトウダラ

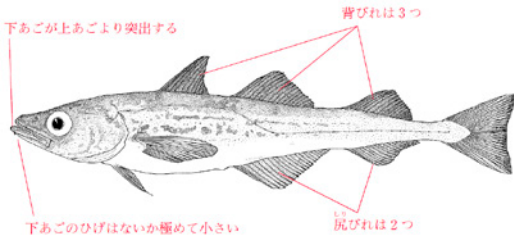
浜中町役場
水産課

第 38 号

●スケトウダラの生態

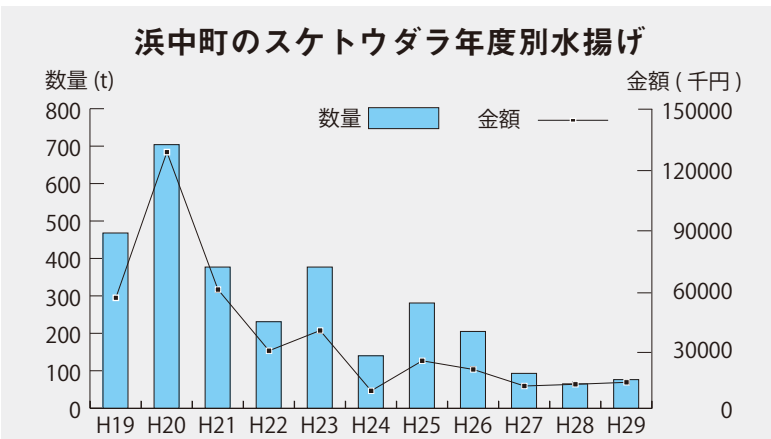
スケトウダラは1歳で15cm、2歳で20～25cm、3歳で30cm前後になります。その後は40cm前後まで成長し、20年以上生きる個体もいます。

産卵期は道東域で1～4月(うち2～3月が盛期)で、1尾の雌が複数回産卵します。マダラやコマイとは異なり、底生生物ではなく海中に浮遊する餌を好んで食べます。



スケトウダラの形態

浜中町のスケトウダラ年度別水揚げ

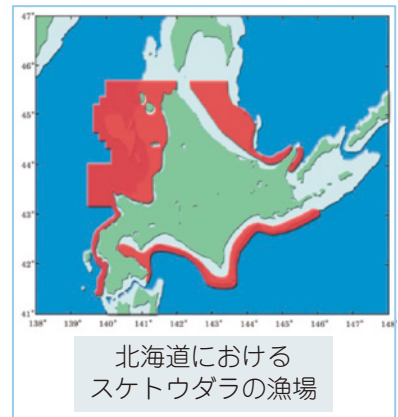
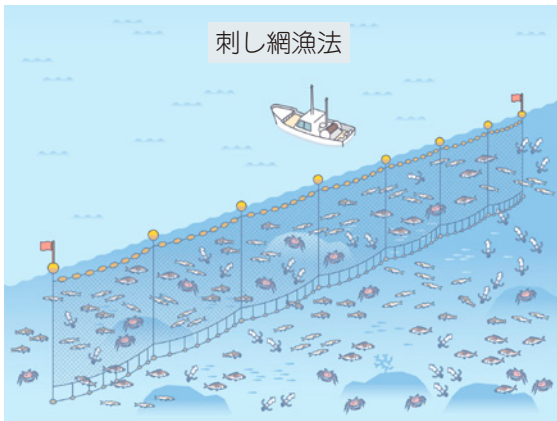


●スケトウダラの水揚げ高

年度別水揚げ量は次のとおりです。北海道の水産現勢や漁協への聞き取りをもとに作成しています。

●スケトウダラ漁について

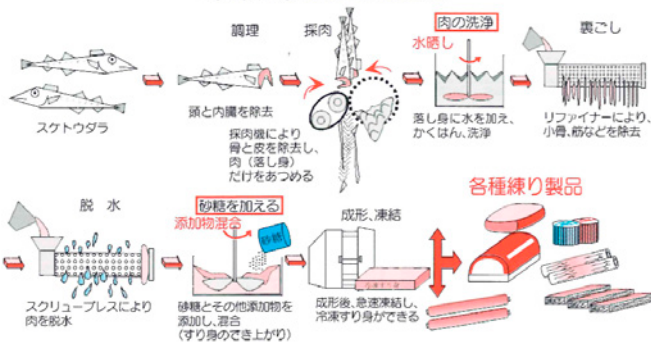
道東太平洋海域では、沖合底引き網による漁獲が大部分を占めています。浜中町では、主に産卵期の固定刺し網漁法が行われています。



●利用・加工について

スケトウダラは、主に練り製品の原料としてすり身に加工されます。すり身以外の加工品としては、卵巣の塩漬けである「たらこ」があります。そのほか、精巢は「タチ」または「タツ」と呼ばれ吸い物やなべ物の具として利用されます。

冷凍すり身の製造工程



参考文献「北海道水産現勢」
「漁業生物図鑑 新北の魚たち」
「おさかなセミナーくしろ'98」
パンフレット

税務課からのお知らせ

問い合わせ先
役場税務課収納係
☎62-2174

固定資産税（第3期）、国民健康保険税（第4期）の納期限のお知らせ

10月30日(火)は、固定資産税（第3期）、国民健康保険税（第4期）の納期限です。口座振替を申し込まれている方は、前日までに残高の確認をお願いします。

夜間納税相談窓口

役場開庁時間に納税相談ができない方のために、毎月、夜間納税相談窓口を開設します。

- 開設日 10月31日(水)
- 時間 19時まで
- 場所 役場税務課収納係



納税は口座振替で

納税には、簡単で便利な口座振替（自動払込）をご利用ください。手続きは町内の各金融機関で行うことができます。

詳しくは上記までお問い合わせください。



納期が既に経過しています！

- 軽自動車税 (全期)
- 町道民税 (第1期～第3期)
- 固定資産税 (第1期～第3期)
- 国民健康保険税 (第1期～第3期)

納期限を過ぎた税は『**滞納**』扱いとなります。
未納者に対して納付の催告(督促)書を送付し、職場調査や預貯金調査等を行う場合があります。

地場産品クッキング

「いかの韓国風炒め」

【材料：4人分】

- ☆いか…………… 1杯
 - ☆キャベツ…………… ¼個
 - ☆キムチ…………… 100g
 - ☆にんにく…………… 1片
 - ☆ごま油…………… 大さじ1杯
 - A 酒…………… 大さじ2杯
 - 〔コチュジャン…………… 小さじ1杯
- ※コチュジャンがない場合は、豆板醤でも可能です。

【1人分の栄養素】		食塩の1日摂取目標量	
エネルギー	124kcal	男性	8.0g
カルシウム	43mg	女性	7.0g
食塩相当量	1.0g		

今月の食材は「いか」です。

いかは低エネルギー・低脂質な食品です。また、タウリンが豊富なため肝機能の働きを助ける働きがあります。

【作り方】

- ①いかの下処理をし、胴体は輪切り、足は食べやすい大きさに切る。
- ②にんにくとキムチはみじん切り、キャベツは一口大に切る。
- ③フライパンにごま油を入れ、火にかける。そこににんにくを加える。
- ④にんにくの香りがたったら、キムチを入れ、中火で1分程度加熱する。
- ⑤④を一度取り出し、フライパンにいかを入れて加熱する。火が通ったら、Aとキャベツを加え炒める。しんなりしたらキムチを戻し、全体に馴染んだら完成。

浜中診療所からのお知らせ

問い合わせ先
町立浜中診療所
☎62-2233

【内科医師派遣診療について】

10・11月の北大第二内科医師の診療日をお知らせします。

- 10月5日(金)～6日(土) ○10月19日(金)～22日(月) ○10月26日(金)～28日(日)
○11月9日(金)～12日(月) ○11月23日(金)～25日(日) ○11月30日(金)～12月3日(月)

※上記期間中は、夜間・休日の急な体調不良や子どもの発熱など症状に応じて対応しますが、来院される前に必ず電話連絡をお願いします。

なお、今月から毎週金曜日は、各種予防接種のみ17時30分までの受付、外来診療は通常時間の16時まで受け付けます。

【整形外科診療のお知らせ】

医療法人東北海道病院の医師による整形外科診療を行います。腰痛、肩痛、股関節痛などにより受診を希望される方は、予約が必要となりますので上記までお申し込みください。

なお、整形外科外来の診療日は、午後からの健康診断および各種予防接種は行いませんので、あらかじめご了承ください。

- 診療予定日 10月11日(木)・11月8日(木)・11月22日(木) ○診療時間 14時～

※上記の各診療日の翌日から、次の診療日の予約を受け付けます。

※医師の都合により、診療日に変更になる場合があります。



みるこんからのお知らせ

がんを防ぐための **新** 12か条

がん研究振興財団では、日本人を対象とした疫学調査などの科学的な研究で明らかにされた確かな証拠をもとに、「がんを防ぐための新12か条」を提案しています。この12か条は、がん予防のみならず、広く生活習慣病の予防にも効果が期待できます。

ライフスタイルをチェックして、改善に向かって最初の一步を踏み出してみませんか？

- 1条 たばこは吸わない
- 2条 他人のたばこの煙を避ける
- 3条 お酒はほどほどに
- 4条 バランスのとれた食生活を
- 5条 塩辛い食品は控えめに
- 6条 野菜や果物は不足にならないように
- 7条 適度に運動
- 8条 適切な体重維持
- 9条 ウイルスや細菌の感染予防と治療
- 10条 定期的ながん検診を
- 11条 身体の異常に気がいたらすぐに受診を
- 12条 正しいがん情報でがんを知ることから

この記事に関する質問やご相談は…

役場福祉保健課健康推進係

☎62-2307

安全・安心なまちづくりの日および全国地域安全運動の実施 ～みんなで築こう、安全で安心な浜中町の大地～

○運動期間～ 10月11日(木)～ 20日(土)までの10日間

○運動重点～子どもと女性の犯罪被害、特殊詐欺被害防止

☆10月11日は犯罪対策閣僚会議で定められた「安全安心なまちづくりの日」です。

各地でさまざまな取組が行われますので、積極的な参加をお願いします。

霧多布保育所交通安全教室

霧多布保育所で、入所児童(3歳児～5歳児36名)を対象とした交通安全教室を開催しました。児童たちは保育所内に設置された模擬信号機の指示に従い横断歩道の安全な渡り方などを学習しました。

児童らが事故に遭わないよう、地域全体で見守りましょう。



外国人技能実習生に対する防犯指導

道東酪農協同組合の受け入れで来日し、浜中町内で酪農の技能実習生として働いている外国人の皆さんを対象に、犯罪や事故の被害に遭わないための防犯指導を実施しました。

生活習慣の違いを乗り越えて頑張っていますので、温かく見守りましょう。



霧多布駐在所日記

(霧多布駐在所 高橋・土井)

9月6日に、胆振東部で震度7という非常に大きな地震(北海道胆振東部地震)が発生し、震源地に近い地域では人的・物的な大被害を受け、地震による影響で北海道の295万戸が停電となり、浜中町でも闇に包まれ不安な夜を過ごしました。

浜中町では過去に十勝沖地震(昭和27年)やチリ沖地震津波(昭和35年)等の甚大な災害を経験しているため、ほとんどの町民は冷静な行動をとることができました。

しかし、町内の各商店には保存食品や飲料水、乾電池、ガスボンベなどの商品を求め行列ができ、冷蔵・冷凍の商品もすべて棚から消えました。

いざという時に慌てないように、普段から防災グッズを点検し、保存食を備蓄し災害に備えましょう。



28 霧多布保育所でじゃがいも作り体験～いも掘り作業

8月28日、霧多布保育所でじゃがいも作り体験のいも掘り作業を行いました。

子どもたちは、春に種イモを植えてから、このいも掘りをずっと楽しみにしていたようで、何度も成長を確認しに来ていました。

ようやく実ったじゃがいもを、小さな手でそれぞれ一生懸命掘り起こしました。

大人に手伝ってもらいながら掘ったいもの大きさに感動したり、ミミズや虫にびっくりしてみたりと、とても楽しく、にぎやかな体験になりました。

収穫したたくさんのじゃがいもは、後日保育所のおやつになりました。

じゃがいもの成長と、共同作業の苦労、収穫の喜び、自分たちで収穫したじゃがいもの味など、たくさんのことを知り、たくさんのことを体験する良い機会になったようです。



トピックスの記事の多くは、浜中町ホームページの「デジカメスケッチ」にも掲載されています。写真も掲載していますので、併せてご覧ください。

i 2018年漁業センサスにご協力をお願いします

平成30年11月1日現在（流通加工調査は平成31年1月1日現在）で「2018年漁業センサス」を実施します。

「漁業センサス」は、我が国漁業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、漁村、水産物流通・加工業などの漁業をとりまく実態と変化を総合的に把握することを目的に、統計法に基づいて5年ごとに行う大規模な調査です。

漁業の現状を知り将来を考えるための大切な調査ですので、ご協力をお願いします。

●問い合わせ先

役場企画財政課企画調整係

☎62-2237



i 自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反です！

交通事故による死傷者数は年々減少傾向にあるものの、平成27年の事故発生件数は約54万件、死傷者数は約67万人と、国民のだれもが被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、自動車損害賠償保障法に基づき、原動機付き自転車を含むすべての自動車・バイクに加入が義務付けられており、自賠責保険・共済なしで運行することは法令違反となりますので、有効期限切れにご注意ください。

第18回 浜中町花いっぱいコンクール 受賞者発表！

浜中町コミュニティ運動委員会主催の「浜中町花いっぱいコンクール」は今回で18回目を迎えました。

今年は、団体の部3団体、学校の部5校の応募があり、8月1日に町内のフラワーマスターの方々が審査を行い、各部門の受賞者が決定しましたのでお知らせします。

応募された皆さまをはじめ、町内各所で花壇等を整備されている皆さまのご協力により、町内にはたくさんの花が咲きほこり、彩り鮮やかで明るいまちが形成されています。

来年度もコンクールの開催を予定していますので、多くの皆さまに応募いただくとともに、引き続き、花いっぱい運動にご協力いただきますようお願いいたします。

審査の結果

団体の部

- 最優秀賞
西門朱別連合会長寿会
- 優秀賞
茶内農村連合会
茶内自治会

学校の部

- 最優秀賞
茶内第一小学校
- 優秀賞
茶内中学校
浜中小学校
- 奨励賞
霧多布高等学校
霧多布中学校



西門朱別連合会長寿会



茶内第一小学校

i 平成31年 成人式のお知らせ

町教育委員会では、平成31年成人式開催にあたり、現在対象となる方々の名簿を作成しています。「町内に住所を有し、平成10年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた方」は、自動的に名簿登録させていただきます。また、進学や就職などで町外に転出された方（転居届を出し、現在の住所が浜中町外の方）で、浜中町での式典に参加を希望される方は、下記までご連絡ください。なお、成人式の日程については成人式実行委員会（10月中旬）で決定後お知らせするとともに、名簿登載した方々には11月中旬に案内状を送付します。

●申し込み・問い合わせ先 事務局：教育委員会生涯学習課社会教育係 ☎62-2394・3131

i 乳幼児相談のお知らせ

福祉保健課では、10月11日(木)10時から11時まで、老人福祉・母子健康センター集会室で乳幼児相談を行います。保健師・管理栄養士による身体計測や個別相談を行ないますので、10月9日(火)までに事前申し込みの上、お越しくください。

●申し込み・問い合わせ先 役場福祉保健課健康推進係 ☎62-2307



霧多布湿原センター通信

Kiritappu Wetland Center

活動報告

きりたっぷ子ども自然クラブ
「ネズミ・トガリネズミ観察会！」

8月26日にトガリネズミの専門家である河原淳さんを講師として招き、ネズミとトガリネズミの観察会を行いました。スライドを使って、ネズミとトガリネズミの違いを学んだあと、森に行ってネズミとトガリネズミを捕まえるためのワナを仕掛けました。残念ながら、動物を捕まえることはできませんでしたが、事前に捕獲しておいたトガリネズミを観察することができ、子どもたちにとっては貴重な体験となりました。



アマモウォッチ

8月27日に霧多布高校3年生の生徒さんと一緒に、琵琶瀬のアマモ場のモニタリング調査を行いました。例年よりも柔らかい泥に足

をとられながらも、普段なかなか見ることのない藻場の様子にみんな興味津々。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



お知らせ

ハーバリウム霧多布

浜中町の植物を採集し、標本を作るハーバリウム霧多布。10月は秋のお花を採集します。今年最後の野外活動です。参加費は無料ですので、どなたでもお気軽にご参加ください。

日時：10月6日(土)9時30分～15時30分

集合・解散場所：霧多布湿原センター

持ち物：長靴・雨具(レンタル可)、飲み物、昼食

●予約・問い合わせ先

霧多布湿原センター ☎65-2779

URL <http://www.kiritappu.or.jp/center/>

i 民事トラブルについて ご相談ください！

釧路調停協会では、**無料調停相談会**を下記のとおり実施します。民事に関するトラブルについてお悩みの方は、相談にお越しください。

日 時 10月12日(金) 10時～20時

場 所 釧路市幸町9-1
交流プラザさいわい4階

相談内容 離婚、遺産相続、不動産、金銭貸借、交通事故など家事および民事に関するトラブルについて、裁判所の調停委員が、調停で解決する手続きの相談に無料、秘密厳守で応じます。

主 催 釧路調停協会

後 援 釧路地方・家庭裁判所

●問い合わせ先（期間限定）

釧路調停協会事務局 ☎070-3149-2273

i すずらん無料法律相談会のお知らせ

釧路弁護士会による**無料法律相談会**を実施します。当日は、釧路弁護士会所属の弁護士が浜中町を訪れ、難しい手続きもなく法律相談を受けられます。

借金問題、離婚や子どものこと（親権・養育費）、遺言や相続、労働問題、交通事故、賃貸借のトラブルでお困りの方は、お気軽にご相談ください。また、相談内容についての秘密は厳守されますのでご安心ください。

日 時 10月17日(水) 13時～16時

場 所 総合文化センター

その他 相談料は無料です。

予約制となっておりますが、当日の相談も可能です。

（混雑時は予約者を優先します。）

●予約・問い合わせ先

役場総務課総務係 ☎62-2125

i 行政が行う仕事への苦情・相談・意見をお聞きします！

10月15日から21日は総務省が定める平成30年度の行政相談週間です。それに伴い、浜中町では**特設行政相談所**を開設します。

行政相談委員は皆さまからの苦情や要望、意見などをお聞きして、年金や窓口サービス、道路、河川、登記などの行政が行う仕事について、改善を図る役割を担っています。

特設相談所の開催時だけではなく、随時相談を受け付けています。相談者の秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

日 時 10月23日(火)～26日(金) 13時～16時

場 所 総合文化センター 2階会議室

●連絡先

行政相談委員 藤枝 敦子さん

☎090-6219-0243

i 「不正軽油」の情報提供をお願いします！

10月は経済産業省が定める不正軽油防止強化月間です。

「不正軽油」とは、軽油引取税を脱税するために、軽油に灯油や重油を混和するなどした燃料油のことです。

不正軽油の話を聞いたり、給油するところを目撃したときは、「不正軽油ストップ110番」フリーアクセス0800-8002-110までご連絡をお願いします。皆さまからの情報提供をお待ちしています。

●問い合わせ先

釧路総合振興局課税課事業税間税係

☎0154-43-9165

i 空き家を 放置していませんか？

空き家を放置し続けると、倒壊するなどのさまざまな問題が発生します。空き家を所有されていたり、管理をされている方は、周囲の方が快適に生活できるよう、下記のチェック項目を参考に建物の適切な管理をお願いします。

■空き家管理のチェック項目

- 屋根・軒裏・外壁等の浮きや剥がれはないか
- 玄関や窓の建てつけの異常はないか
- 給水・排水の不具合はないか、また、詰まりや臭いはないか
- 雨漏りやカビの発生はないか
- 床の浮きや剥がれ、傾きはないか
- 庭の草木が近隣の迷惑となっていないか
- 定期的な室内の換気および清掃をしているか
- 屋根からの落雪で近隣に迷惑をかけていないか

空き家等相談窓口を設置しました

空き家に関する町民の皆さまからの相談および情報提供に対応するため、空き家等相談窓口を設置しました。

空き家に関する質問などがありましたらお気軽にご相談ください。

場 所 役場防災対策室

受付時間 8時30分から17時15分
(土日、祝日、年末年始を除く)

●問い合わせ先

役場防災対策室 ☎62-2138

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5千万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円

10月1日 2種類同時発売!

発売期間 10/1(月)~10/23(火)

公益財団法人 北海道市町村振興協会

i ブロック塀や組積造の塀 点検してありますか？

平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震では、ブロック塀の倒壊による被害が生じました。ブロック塀の所有者または管理者は、日頃から点検を行い、適正な状態を維持する責任があります。

ブロック塀または組積造^{そせきぞう}の塀の所有者等は、下記の安全点検項目を参考に適切な維持管理に努めてください。

■安全点検項目（ブロック塀の場合）

- 塀の高さは地盤から2.2m以下か。
- 塀の厚さは10cm以上か。
(塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上)
- 塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さ1/5以上突出した控え壁があるか。
- コンクリートの基礎があるか。
- 塀に傾き、ひび割れはないか。

詳しい内容は、町ホームページをご覧ください。詳しくは、町ホームページをご覧ください。

●問い合わせ先

役場建設課建築係 ☎62-2343

i 昭和56年5月以前着工の 住宅にお住まいの方へ

町では、地震発生時の住宅倒壊等による被害を軽減するため、昭和56年5月31日以前に着工された戸建て、長屋、併用住宅（店舗併用住宅で店舗等の用途に供する部分の床面積が延べ床面積の1/2未満のものを含む。）および共同住宅を対象に、耐震改修工事および耐震改修工事の実施に伴う付帯工事（外壁、屋根の更新、断熱改修等を含む。）に係る経費に対して、最大で30万円までの補助を行っています。（既存住宅耐震改修費補助）

詳しくは、下記までお問い合わせください。

●問い合わせ先

役場建設課建築係 ☎62-2343



学校発信情報

「まなぶん」

このコーナーは、町内の小・中学校における特色ある教育活動や取組を紹介するコーナーです。

また、愛称の「まなぶん」は、「学ぶ」と地図記号で学校を表す「文」を合わせたものです。町内小学校5校・中学校4校を連載でご紹介しています。

《散布中学校》 ～あさり島活動10周年～



本校の特徴的な活動の一つに「あさり島活動」があります。このあさり島は、散布漁協から貸与いただいている天然干潟で、この活動も今年で10年を迎えました。当初は、あさりの再生活動中心で、死貝（死殻）とり、耕うん（藻、ヘドロの除去）、外敵（タマ貝やヒトデ）の除去、稚貝まき等を行い、あさり島を再生。資源量の調査も慎重に行いながら、3年前からは、採取したあさを流通に乗せ、益金を得る活動へと発展してきました。

例年、学習を始めるにあたり、散布漁協や釧路地区水産技術普及所の方々を講師に招き、干潟の役割やあさりの生態、火散布沼の素晴らしい環境など、さまざまな角度からの講話をしていただき、学習活動の一助としています。今年も5月に、火散布沼のあさり島でPTAの皆さまの協力のもと、たくさんのあさを採取しました。採取した総量は、2日間で1,169kgにのぼり全て流通にのせました。

益金の活用方法も、生徒が主体となる話し合いで決めています。主なものは、被災地への義援金、ハイッ野いちごへの車椅子の寄贈、散布保育所への室内遊具の寄贈などです。保護者、地域の皆さま、各関係機関のご支援のおかげで意義深い活動ができていることに感謝し、今後も継続して活動を続け、散布中学校の新たな歴史を刻んでいこうと思います。

学校データ

(9月1日現在)

校長	中村 研自
教頭	宇野 正幸
教員数	8名
養護教諭	1名
事務職員	1名
事務生	1名
生徒数	16名
学級数	4学級

私たちの町の高等学校 霧多布高校通信

海外交流・国内産業・国内環境 3つの視察研修

毎年夏休み期間中に町より助成をいただき、「海外交流視察研修」「国内産業視察研修」「国内環境視察研修」の3つの視察研修を行い、17名が参加しました。

「海外視察研修」は7月28日から9泊10日、オーストラリアのシドニーで学校を訪問し、今までに身に付けた英語を実際に使いながらたくさんのオーストラリアの生徒との交流を通し、言語だけでなく海外の文化等も学ぶことができました。

「国内産業視察研修」は7月30日から4泊5日、広島県・岡山県・香川県の3県で、猛暑の中での研修となりましたが、各地の観光を支える産業についてしっかりと学んで帰ってきました。

「国内環境視察研修」は7月30日から4泊5日、鹿児島県の屋久島で大自然と触れ合いながらさまざまな体験学習を通してエコツーリズムを学ぶ時間を過ごしました。

これらの研修で学んだ数多くのことは、参加生徒が報告会に向けて懸命に整理し、まとめています。10月27日、総合文化センターにて、3年生による3年間の「浜中学」の報告会と合わせてご報告させていただきます。

多くの方にご覧いただけますと幸いです。



平成30年度 浜中町少年少女国内派遣事業参加者の感想

国内派遣事業を終えて

茶内小学校5年 鷲塚 さと

わたしは、浜中町の代表として参加する事ができ、期待と不安、責任できんちょうしていましたが、行く前に行われた説明会でメンバーと会いきんちょうより楽しみが大きくなりました。そして、自分のメンバーとは仲良くなり、ほかのメンバーとも会話をし仲良くできて、ますます楽しさが大きくなりました。

とうとう東京へ行く日が来て、出発式でありさつが終わると、わたしたちは、飛行機で移動し東京に着きました。外へ出たら浜中町とは気温の差が10度以上なことや、風景も20階をこえるくらいのビルなどがたくさんあって浜中とはちがうとわかりました。そして1日目に行く未来館への移動では、地下鉄に乗り、歩いて移動しました。未来館ではふだんわたし達の生活では体験できない少し先の未来の技術を体験でき、アシモというホンダのロボットが、自分の機能の説明をしていて、あまりにも色々なことができるのを知って将来アシモが、話し相手やかんたんな家事などをやってくれる日がくるのかもしれないと感じました。それで、この日の夕方は、フジテレビがあるというお台場でbuffetタイプの夕食。メンバー達とまどから夕日を見ながら楽しく、過ごせました。

2日目は、はとバスツアーで国会議事堂、東京スカイツリーや浅草などを見学し、国会議事堂は手すりも銅でできているため、わたしは10円玉を見るたびに国会議事堂を思い出します。そしてかべなどはほとんどが大理石だということ。次にスカイツリーでは、東京を180度全体的に見られたのでとってもよい気持ちになり、メンバーと写真をとれて本当によい思い出になりました。最後に見学した浅草の仲見世では人形焼き、雷おこしなどおもしろい物がたくさんあり、夕食はもんじゃを食べ、わたしは明太子もんじゃをたのみ、作るのが初めてだったため少し失敗してしまいましたがおいしかったです。

3日目は、一番楽しみにしていたディズニー

ランド。電車に乗り、ディズニーランドにむかって、入ったまさに夢の様で、ウキウキが止

まらなくて、すぐにアトラクションにむかい、どれも人気で行列がたくさんできていました。そしてわたし達のメンバーは、ディズニーキャラクターグッズをおそろいで買ってアトラクションへむかい、最初に人生初のジェットコースターに乗り、かべにあたりそうであたらないのがすごくおもしろいと感じました。ほかにもホントマンションや、ディズニーキャラクターのショーなど楽しいことがたくさんあり、また行きたいという気持ちになりました。今でも思い出すと幸せな気持ちになります。

4日目は、東京とのさよならの日なので、飛行機に乗ると楽しかったことをくり返し思い続ける日になりました。

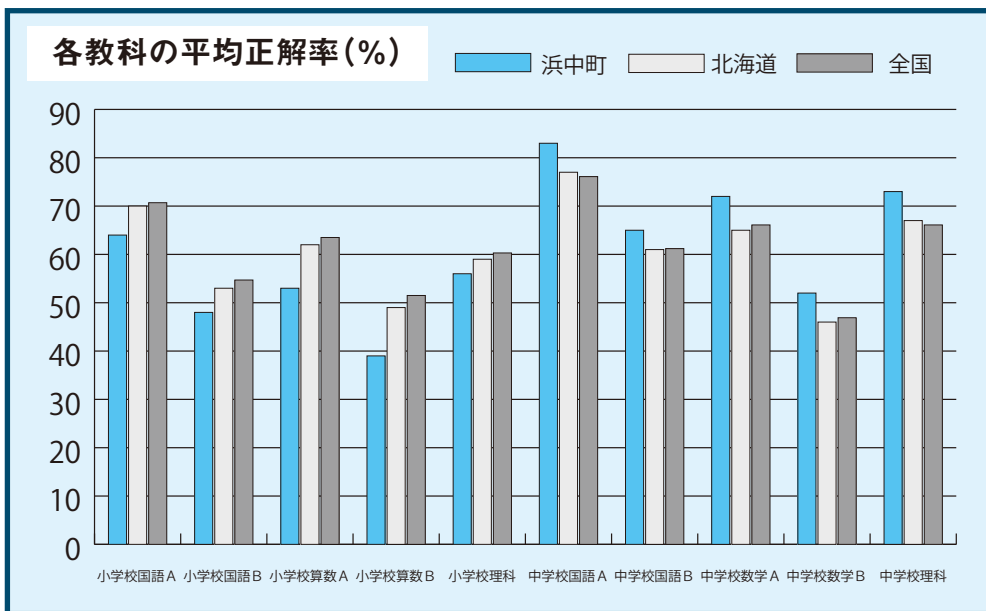
それからわたしは東京より浜中の良い所を思いうかべてみると浜中町は、空気がきれいでほぼ毎日植物などと支え合いながら生きているのが良くて、浜中町をほこりに思い始めてきています。そしてわたしはメンバーの中で班長をやっていて班長として行った活動は、リーダーから指示を受け取りメンバーに伝えるという事や、メンバーと協力して良い思い出を作る活動に取り組み、また他のメンバーとはぐれる事が多かったので反省しました。最後にこの研修に参加した体験を、家族との生活や身の回りの人との関係、大人になって社会に出た時などに活かして、これからの生活の中意識しようと思います。わたしが行った研修では色々な人に出合えて楽しいし、一緒にいるだけでわくわくして次の日がどんどん楽しくなっていったとても思い出になり、最高の夏休みになったと思いました。



学校教育からの情報コーナー

全国学力・学習状況調査の結果について

4月に実施され、7月に文部科学省より公表されました今年度の「全国学力・学習状況調査」について、本町における結果の概要をお知らせします。本町では、小学校6年生(47人)と中学校3年生(47人)が国語と算数・数学(それぞれ「知識・技能を問うA問題」と「活用力を問うB問題」)、理科の3教科5科目を実施しました。



小学校は全ての教科が全国・全道の平均正答率よりも低い結果となっています。高い正答率を示しているのは、国語の慣用句の意味を答える問題や漢字の正しい使い方を選択する問題、算数の角度を求める問題や混み具合を求める問題、理科の堆積作用に関する言葉や概念を選択する問題です。しかし、どの教科においても、自分の考えについての説明や分析・考察を「書くこと」には課題がみられました。

中学校は全ての教科が全国・全道の平均正答率よりも高い結果となっています。特に高い正答率を示しているのは、国語の漢字を正しく書く問題や話合いの話題や方向を捉えて的確に話す問題、数学の数直線上に示された負の整数を読み取る問題や単項式同士の除法の計算問題、理科の無脊椎動物と軟体動物の体のつくりについての知識を活用する問題です。しかし、どの教科においても目的に応じて理由などを明らかにして自分の考えを「書くこと」にはやや課題が見られました。

また、あわせて実施された児童生徒への質問紙調査からは、次のような傾向が見られました。

- ・小学校において、「先生は、あなたのよいところを認めてくれている」と思う児童の割合が全国の平均値を大きく上回っている。
- ・中学校において、「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と思う生徒の割合が全国の平均値を上回っている。
- ・小中学校において、「今住んでいる地域の行事に参加している」と思う児童生徒の割合が全国の平均値を上回っている。

各学校では、これらの成果や課題を分析し、今後も、ご家庭と連携しながら、子どもたちの学力向上、生活・学習習慣の確立に向けた取り組みを進めてまいります。



新着図書案内



児童書



『みえるとかみえないとか』 ヨシタケ シンスケ/作 伊藤 亜紗/相談
宇宙飛行士のぼくが降り立ったのは、目が3つある人の星！ぼくの思う「普通」と、この星の人が思う「普通」は違うみたいで、目が2つしかないぼくのことをとても気遣ってくれる。でも、なんだかちょっとヘンな感じ…。

『りんごかもしれない』の作者が「目が見えない人」をモチーフに描いた作品。絵本を通じて“ちがひ”について考えてみてはいかがでしょうか。

『いきもの人生相談室-動物たちに学ぶ47の生き方哲学-』

今泉 忠明/監修 小林 百合子/文

この本は、人間が抱えているお悩みについて、さまざまな生き物たちが親身になって考えてくれる、一風変わった作品です。

貯金がない女性の悩みには“貯蓄の鬼”であるニホンリスが、間食ばかりで痩せられないという悩みには“大食い王”のオオアリクイが解決策を教えてください。動物たちの辛辣かつ愛のある人生案内。悩みがない人もきっと楽しめる1冊です。



一般書

児童書



『君だけのシネマ』

高田 由紀子/作 pon-marsh/絵

わが子を自分の思い通りにしないと気が済まない過干渉の母を新潟に残し、父と一緒に佐渡へ転校することにした中学2年生の史織。

好きなこともやりたいこともなかった史織は、カフェ&映画館の「風のシネマ」を経営する祖母や、クラスメイトとの交流で次第に大切なものに気付いていく…。自分の「居場所」を見つけ出す、少女の葛藤と成長のお話です。

『オリンピックがやってきた-1964年北国の家族の物語-』

堀川 アサコ/著

昭和39年（1964年）、東京五輪開催を控え日本中が沸くころ、青森のある町に前田さん家族は暮らしていました。憧れのカラーテレビに家族全員で大興奮し、学校では「ひょっこりひょうたん島」の話題で大盛り上がり。

悲しいこともあったけれど、東京五輪を待ち望んでいたあの日、人々の心には確かに希望がありました。町全体が家族のようだった時代の心温まるお話です。



一般書

《その他の司書オススメ本》

● 児童書 ●

『とりがいるよ』 風木 一人/作 たかしま てつを/絵

『牛乳パックで作るミニチュア家電』 佐藤 京子/著

『わけあって絶滅しました。』 今泉 忠明/監修 丸山 貴史/著

『おしりたんてい-みはらしそうのかいじけん-』 トロル/作・絵

● 一般書 ●

『カルピスをつくった男 三島海雲』 山川 徹/著

『「引き出し1つ」から始まる！人生を救う片づけ』 井田 典子/著

『私の頭が正常であったなら』 山白 朝子/著

《第159回芥川賞受賞作品》

『送り火』 高橋 弘希/著

今月のおはなし会

13日
(土)

27日
(土)

場所：文化センター
2階図書室

時間：11時～

秋の特定健診・がん検診

1時間程度の健診で、
健康寿命を延ばしましょう

No.351 保健師・歯科衛生士・栄養士です

全国に比べて急性心筋梗塞による 死亡の起こりやすさは約2倍

浜中町は、急性心筋梗塞の死亡が、全国に比べて男性約2倍、女性約2.3倍と男女とも非常に高い状況です。急性心筋梗塞など虚血性心疾患は偶然発症するのではなく、内臓脂肪に原因がある場合が多いことがわかってきています。

出典：H20～25年保健所・市町村別死因別標準化死亡比（SMR）

内臓脂肪のためすぎは 重症化につながります

内臓脂肪をためすぎると高血糖、高血圧、脂質異常を招き、これらが重複している状態がメタボリックシンドロームです。メタボリックシンドロームは、動脈硬化を進行させるため生活習慣病を発症し、自覚症状がないまま心臓病や脳卒中へと重症化していきます。

健診を受ければ、早めに兆候を見つけ 防ぐことができます。

健診を受けることで生活習慣病の芽を小さなうちに見つけることができます。高血圧症や糖尿病など長引く病気の兆候・リスクを詳しく調べます。

特定健診・がん検診を町内で受ける
今年度最後のチャンス！！

秋の特定健診・がん検診を下記の日程で行います。

◆日程 11月29日(木)

◆会場	◆受付時間
老人福祉・ 母子健康センター	6時～6時30分 6時30分～7時
茶内コミュニティ センター	9時～9時30分 9時30分～10時

◆対象者

特定健診

平成30年4月以降特定健診未受診で、次の①～③のいずれかに該当する方だけが受けられます。

- ① 40歳以上で国民健康保険に加入している方
- ② 後期高齢者医療保険に加入している方（主に75歳以上の方）
- ③ 40歳以上の生活保護世帯の方

胃・肺・大腸がん検診

40歳以上の方であればどなたでも受けられます。

◆申込方法

福祉保健課健康推進係 ☎62-2307
または役場ホームページにて、お申し込みください。

◆申込締切

10月31日(水)
※詳しくは、9月中旬の自治会配布チラシにてご確認ください。

※釧路がん検診センターでは、町の健診料金と同額で随時受診できます。

直接、下記への予約が必要です。

●予約先（釧路がん検診センター）

☎0154-37-3370

10月の行事カレンダー

●浜中町防災無線の放送内容を確認したい方は『☎62-5333』へお電話ください。24時間以内の放送内容を聞くことができます。

日にち	行 事	日にち	行 事
1 月	健康教室（茶内第三母と子の家 10:00~11:30）	16 火	
2 火		17 水	
3 水		18 木	
4 木	健康教室（姉別農村環境改善センター 13:30~15:00）	19 金	北大第二内科医師診療（浜中診療所 22日まで）
5 金	北大第二内科医師診療（浜中診療所 6日まで）	20 土	
6 土		21 日	霧多布小学校学芸会
7 日			浜中小学校学芸会
8 月			茶内小学校学芸会
9 火	健康教室（茶内コミュニティセンター 10:00~11:30）	22 月	健康教室（姉別寿の家 10:00~11:30）
10 水		23 火	
11 木	乳幼児相談（10/9までに申し込みが必要） （老人福祉・母子健康センター 10:00~11:00）	24 水	
	整形外科診療（浜中診療所 14:00～）	25 木	むし歯予防教室 （老人福祉・母子健康センター 10:00~11:00）
12 金		26 金	北大第二内科医師診療（浜中診療所 28日まで）
13 土	茶内第一小学校学芸会	27 土	今月のおはなし会（総合文化センター図書室 11:00～）
	霧多布中学校学校祭	28 日	散布小中学校文化祭
	今月のおはなし会（総合文化センター図書室 11:00～）	29 月	
14 日	浜中中学校学校祭	30 火	
15 月		31 水	夜間納税相談窓口（役場税務課 ～19:00）

あそびのひろば	月火木金	9:00～12:00	（霧多布保育所内子育て支援センター）
	月火水木金	14:30～16:30	（霧多布保育所内子育て支援センター）
	水	10:00～12:00	（茶内コミュニティセンター）※コミセン使用時はお休み

町内施設の休館日	施設名称	休館日
	総合文化センター	1・9・15・22・29
	総合体育館	1・9・15・22・29
	農業者トレーニングセンター	1・8・15・22・29
	すくらむ21	1・8・9・15・22・29
	温水プール	1・9
	MO-TTOかぜて	7・8・14・15・21・22・28・29

ひとのうごき

8月末現在（前月比）

- 人口：5,883人（-16）
- 男：2,907人（-7）
- 女：2,976人（-9）
- 世帯数：2,466世帯（-6）

おたんじょう

藻散布・永坂 真奈ちゃん（信明さん）

おくやみ

奔幌戸・寺後 初男さん（85歳）
湯 沸・中田 幸三さん（77歳）
暮 帰 別・塚原 孝行さん（71歳）

おたんじょう、おくやみは、浜中町役場に届け出され、承諾いただいた皆さんのみ掲載しています。

広報紙に掲載している写真について、ご希望の方には **L版印刷した写真** または **データ**（JPEG形式）を差し上げます。「子どもが写っている」「遠方にいる親戚に送りたい」など、写真をご希望の方は右記までご連絡ください。 **役場企画財政課広報係 ☎62-2148**



今月の表紙

霧多布保育所いも作り体験

8月28日、霧多布保育所でじゃがいも作り体験のいも堀り作業を行いました。(関連記事17ページ)



文芸サロン

俳句

里帰りの犬帰りけり秋の風

福澤 秋桜(茶 内)

三叉路の影塗り明かす秋夕焼

天井知代子(暮帰別)

短歌

思いやる夫婦の形さまごまど見せつけられてつくづく独り

相原 睦子(茶 内)

暗闇に牛の啼く声響きおり搾っては捨てと農夫言いけり

福澤 秋桜(茶 内)

枝の端で魔力費えた鳥のごと風に痺れるビニールテープ

天井知代子(暮帰別)

文芸サロンに掲載する俳句または短歌を募集します。作品を提供いただける方は役場広報係までご連絡ください。

役場企画財政課広報係 ☎六二一一二四八

